



北海道東川養護学校 学校便り

平成31年3月7日発行

第4号

〈発行責任者〉  
校長 久保了乙

# いなほ

北海道東川養護学校 校長

別れの春がやってきました。今年度の卒業式では、13人の高等部3年生が卒業します。本校で身に付けた力を発揮し、それぞれの場所で活躍してくれることを願っています。

中学部、小学部の卒業生は全員本校に進学する予定です。それぞれ中学生、高校生として新しいことにチャレンジしてください。

卒業生の保護者の皆様、これまで本校の教育活動に御理解と御協力をいただくとともに、学校行事や懇談、PTA活動等で来校いただきありがとうございました。皆様が残して下さった和を大切にできる精神を受け継ぎ、新年度も保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちが安心して力を発揮できる学校づくりに励む所存ですので、よろしくをお願いします。



## 「高プロ広場」

小学部

今年度より、小学部の新しい学習として「高プロ広場」を実施しました。高学年の子ども達が、様々な遊びを準備し、各コーナーの店員となって、低学年の子ども達を招待するといったものです。

高学年の子ども達にとっては、自分が遊びたい気持ちもあり、少し難しさもあるかなと思っていましたが、事前の学習の中で、どんな遊びを設定するか、低学年の子ども達を招待すること、自分の役割の確認や接客の練習をすることで、当日は、チケットの受け取り、遊び方の説明、準備や片付け、景品を渡すなど、それぞれの役割を果たす子ども達の姿があり、頼もしさを感じました。

低学年の子ども達にとっては楽しい遊びが多く、自然と笑顔を見せながら参加していました。また、普段学習している、順番を守ることや学級の友達と一緒に活動する姿も見られ成長を感じました。

低学年、高学年それぞれが学習のねらいをもちながら、小学部として活動できるとても有意義な時間であったと感じています。



## 「一年を振り返って」

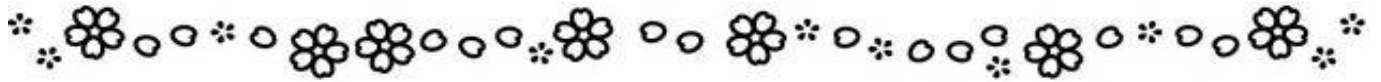
中学部

昨年の4月に10名の新入生を迎え、そして10月に転入生が入り、総勢36名で行ってきた中学部の学習は早いもので1年経とうとしています。1年生は中学部の学習のリズムに慣れるまでは、戸惑いも多かったことでしょう。しかし、徐々に中学部のリズムに慣れ、中学部から始まる作業学習や様々な学習、行事などで積極的に活動していました。また、先輩の2、3年生は、中学部の中心となり、色々な活動で大切な役割を務めることができました。1年生もそのような先輩たちの姿を見て成長することができたと感じています。

中学部では、学部全体で取り組む学習、学年や学級で取り組む学習があり、学習内容によってより適した集団で活動しています。その中で、一人一人が持てる力を発揮し、できたという達成感や満足感がもてるような学習

となるようにしています。そして、またやってみたい、もっと上手くやってみたいという気持ちが高まるように働き掛けをしてきました。

今年度は13名の3年生が中学部を卒業します。この3年間で身長が約25cmも伸び、教員の身長をはるかに上回っている生徒もいます。みんなそれぞれ身体だけでなく様々な面でたくましくなってきたと感じます。進路先でも自分らしさを大切にさらに成長することを願っています。また、進級する皆さん、新しい学年でもさらに前へと歩んでいきましょう。



## 「一年を振り返って」

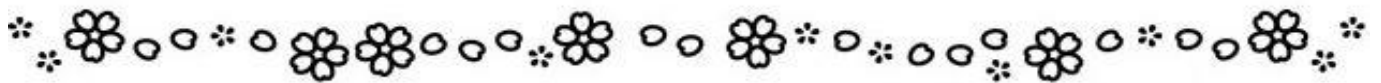
### 高等部

今年度、高等部は38名の生徒が在籍していました。高等部1年生から3年生までの生徒は、この1年間本当にたくさん頑張り、そしてたくさんの経験を積むことができました。高等部は義務教育ではありません。高校生として、より地域での生活を見据え「自分のできることは自分です」ということを大切にしながら取り組んできました。

作業学習や現場実習では、働くことの大切さを学び、体力づくりや歩くスキー大会では、最後まであきらめない心、目標に向かって頑張ろうとする気持ちを育て、目標を達成する喜びを感じることができました。

高等部3年生は、春から社会人になります。今までの学校生活で学んだことを生かし、新しい仲間と自分らしくはばたいてほしいと願っています。1、2年生は、春からは一つ上の学年へ進級します。残りの高校生活を大いに楽しみながら、学習を通して社会人に向けての経験をさらに重ねてほしいと思います。

最後になりますが、地域の皆様、保護者の皆様、今年度も本当にありがとうございました。次年度もよろしくお願ひします。



## 「一年を振り返って」

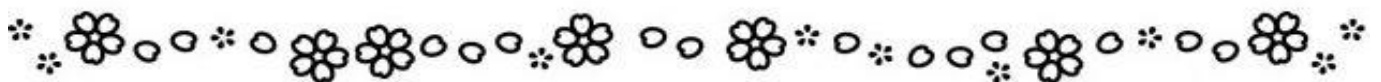
### 訪問教育学級

訪問教育学級は、病院の入退院に合わせて転出入が多くあります。2月末現在で在籍は6名ですが、のべ17人の児童生徒が、訪問教育学級で学習を行いました。

小中学校から転入し、病室や病院の教室で教科学習を中心に学習したり、生活規制などが多い中、ご自宅で自立活動を中心に学習したりと、実態は様々です。一人ひとりの病状や体調に合わせて、目の前の成長に照準を合わせた授業となっています。

毎年恒例のALT学習では、英語で宝探しゲームや自己紹介、ゲームなどを行いました。全く日本語を話さない外国人講師の方を相手に、自分で考えた英語で奮闘する子ども達。貴重な経験を重ねることができました。その他、校外体験学習や、東高校との交流学習も実施しています。

治療やリハビリ、生活上の困難さなどと向き合って、授業や学習を頑張ってきた皆さん、胸をはって上の学年へ進んでください。ご進級おめでとございます。



## 卒業後は自分次第

校長

「おまえは、本当はやればできるんだけど・・・」私が子どものころ、担任の先生や親によく言われた言葉です。「その時だけできても、継続できなければ、できたことにはならない」という意味かなと思います。あのときもっと努力をしておけばよかったとつくづく後悔します。

在学中は、学校や寄宿舎の先生が注意してくれます。卒業すると「うるさく注意してくれる人」はそばにはいません。それを「ラッキー」と思うか「残念」と思うかは、本人次第です。コーヒーのコマーシャルに「怒られていると思うか、教えてもらっていると思うかは、自分次第だ」というセリフがありました。なかなか名言だと思います。

東川養護学校の生活は、長い人生の中のほんの一瞬でしかありません。人生80才として、残り60年間は、自分の力で暮らしていくことになります。やらなければならないことを自分の意志で続けていかななくてはなりません。社会人になったら急にできるものではありません。日々をどう過ごせばよいか家庭で話し合っ、できることからトライしてみてください。私のように悔いを残さないために。

### 【学年末・学年始めの主な予定】

- 3月20日（水）訪問教育学級修了式
- 3月22日（金）修了式・離任式
- 4月 8日（月）始業式・着任式  
訪問教育学級始業式
- 4月 9日（火）入学式  
訪問教育学級入学式・始業式
- 4月22日（月）振替休業日（全校参観日振替分）
- 4月27日（土）全校参観日  
PTA 総会・おやじの会総会

詳しい予定は始業式、入学式当日に配布する  
2019 スクールカレンダーでご確認下さい。

※学校ホームページを適時、更新しておりますので閲覧下さい。  
<http://www.higashikawayougo.hokkaido-c.ed.jp/>